



合格おめでとう。3月4日は高校入試合格者発表

3月4日は、埼玉県公立高等学校入学者選抜の入学許可候補者発表日でした。コロナ禍前と異なり、午前9時に学校ホームページに合格者を発表し、合格者だけが関係書類を浦和南高校に受け取りに来るスタイルです。今年は、467名が受験し321名の合格者で1.45倍でした。まだ、3月7日に追検査が実施されます。

3月は年度末。卒業式や年次別保護者会があります

3月は令和3年度末です。コロナ禍の1年間で、浦和南高校でも教育活動において大きな制約をせざるを得ず、校長としても申し訳なく思っています。3年次生の卒業式は3月10日（木）ですが、1・2年次生は家庭研修となります。1年次保護者会は3月9日（水）午後2時開始です。2年次保護者会は3月11日（金）午後1時30分開始です。出欠の変更等は、各担任までお願いいたします。

口は一つなのに耳は二つあるのはどうして…？

以前先輩に、「なぜ私たち人間には口は一つ、耳は二つあるのだと思う？」と聞かれたことがあります。私は、疑問に思ったり、考えたりしたこともありませんでした。先輩からは「耳が二つあるのは、口の二倍必要だから。つまり、話すことの二倍聞きなさいということ。」そのようなことを教えてもらったことがあります。「人の話をろくに聞きもしないで、自分の主張ばかりしてはいけない。つつい、自分の意見を先に分かってもらいたくなるけれども、そのような時こそ、口と耳の数を思い出してみよう。」というものです。そして、素晴らしい言葉を教えてもらいました。「口は一つ、耳は二つ。されば、言うことを少なくして、多く聞くことよかりけり」

一般的に教えられるコミュニケーション能力を高める方法は、「正しい話し方」や「話術のテクニック」などの話す能力のことばかりが多く語られているかもしれません。コミュニケーション能力を高めるのであれば、まず人の話を聞く。この聞く力を高めるべきではないでしょうか。上手にコミュニケーションをおこなうための非常に的を得た言葉だと私は思います。

「聞く」は、音・声を耳に感じる事。「聴く」は傾聴という言葉が示すように、耳を傾けて熱心に聞くことです。「聴く」は、心を込めて二つの耳をしっかりと相手に近づけること、そのことが、相手の話しや相手の子ことを感じることに繋がります。自分が話して得られることよりも、話を真剣に聞くことによって、得られ学べることの方がはるかに多く、自身の知識や考え方の引き出しが幅広く増えていくのだと思います。米国のデール・カーネギーは、「人の話を聴くことで、人生の80%は成功する！」と言っています。相手を優先する、相手を気持ちよくさせることが成功の秘訣なのでしょう。私もまだまだ修行中。「二つ聞いて、一つ話す」を心掛けていかなければと思っています。

【浦和南高校・令和4年3月の予定】

- 3月 7日（月）…特編授業（45分×2限）・追検査（生徒午前11時完全下校・校内立入禁止）
- 3月 8日（火）…予餞会・卒業式準備
- 3月 9日（水）…1・2年特編授業（45分×3限）、3年卒業式予行、1年次保護者会
- 3月10日（木）…卒業式（1・2年生家庭研修）
- 3月11日（金）…特編授業（45分×4限）、2年次保護者会
- 3月14日（月）…特編授業（45分×4限）
- 3月15日（火）…球技大会（～3月17日（金））
- 3月22日（火）…1年進路講演会、2年LHR
- 3月23日（水）…年次集会・LHR、追認定考査
- 3月24日（木）…大掃除、修了式
- 3月25日（金）…学年末・春季休業（～4月6日）
- 4月 7日（木）…始業式、大掃除、入学式